

2018年11月29日

2018年11月 SLA イノベーション WG 活動報告

日本クラウドセキュリティアライアンス
(CSA ジャパン) 有田 仁

1. WG アウトプットに関する活動

- ・ WG ミーティング
日時：2018年11月12日（月）18：30～21：00
場所：大阪市淀川区内
- ・ 新規取組み成果物として、DX など昨今の潮流を捉えたデジタルヘルス分野のセキュリティ／データ保護に関する国際最新動向について、「クラウドSLAの観点」を基軸に紹介する。
- ・ 具体的なアプローチとして、EU（UK）、US、インドの三極に関する刊行物や国際基準（ISO/IEC 19086 規格、NIST、他）などを包括し、これら要点を簡潔に比較整理して得られた考察結果を、運用実務上の留意点として提示する。

2. WG 活動基盤拡充に向けた活動

- ・ 一般社団法人 情報マネジメントシステム認定センター（ISMS-AC）の ISMS 専門部会（2018年11月26日（月））において、笹原英司氏より、「EU-SEC※」の位置付けと最近のワークショップ動向紹介などに関するプレゼンテーション。
- ・ ※EU-SEC は、EU 研究フレームワーク「Horizon 2020」におけるクラウドセキュリティ認証の欧州フレームワーク策定プロジェクト。当該 PJ の最近の刊行物「European Security Certification Framework V1.0」の中で、クラウド SLA の国際標準規格 ISO/IEC 19086 について参照されている。

以上